

記事を読んで、問いに答えなさい。

2021年6月15日夕刊

知事 ことはじめ

本県のかじ取り役を決める知事選の投票票日が20日に迫った。歴代の知事を振り返ってみると、明治中期以降に政府から任命された「官選知事」が36人、戦後に選挙で選ばれた「公選知事」が7人。それぞれ「初代」と呼ばれる節目のリーダーは、どんな人物だったのだろうか。



「関口隆吉の碑」を前に功績を説明する鈴木邦雄さん（左）と鈴木有蔵さん（菊川市月岡）

関口隆吉の略歴

1836年	江戸に生まれる
63年	結婚
67年	中條景昭の下、江戸市中を取り締まる
68年	徳川慶喜を駿河に移す
70年	月岡村（菊川）に転居。茶園開墾に着手
75年	木戸孝允の推薦で山口県令着任
84年	静岡県令着任
86年	久能文庫の設立を企画。静岡県知事着任
87年	県庁舎新築を議決。静岡女学校を開校
89年	死去

官選初代・関口隆吉



JR菊川駅前に建つ関口隆吉像

牧之原開墾、失業侍を救済

幕末の戦後処理や新体制確立への貢献によって、新政府から寄せられた信頼と期待の大きさは想像に難くない。福岡や山口での要職を経て、県令として再び静岡の地を踏んだ。

茶業振興には知事就任後も熱意を注いだ。明治維新も失職した武士を呼び込ませる。幕府の貴重な書物が散逸した史料の収集にも力を入れた。幕府の貴重な書物が散逸した史料の収集にも力を入れた。幕府の貴重な書物が散逸した史料の収集にも力を入れた。

90が施策の意義を語る。「茶で生計を立て、また恩恵を受けている県民は今も多い。大変な先見の明といえる」

89年、列車事故で重傷を負い世を去った。県庁舎の新設や女学校の設立を進める実績も残した。「ソフトとハードの両面にどう目配りするかは、今も変わらずリーダーの力が試されると、改めて思う」（鈴木邦雄さん）。2020年にはJR菊川駅前に銅像が設置され、さつそうとした姿に頼もしさを感じ取ることができる。

逸した教訓から、欧米の図書館にならって管理する構想を掲げた。保存食の作り方を記した「救荒書」は「国の一大事」にいち早く行動できた。危機管理意識の表れともいえる。顕彰会広報担当の鈴木邦雄さん（73）が県民を思う人物像を想像する。静岡市の久能山に保管された蔵書は久能文庫と名付けられ、今も県立中央図書館所蔵資料になっている。

①1886年に本県初代知事に任命された人物とは、だれか。

()

②前問①の人物が知事就任後に主に取り組んだことを、記事中から二つ挙げ、説明しなさい。

()
()

③明治維新における地方の大きな改革に、1871年に実施された廃藩置県という改革がある。この改革の目的には、どのようなことが考えられるか。説明しなさい。

[]

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 伊藤大介 (静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学校/社会、総合)

解答例

2021年6月15日夕刊

記事を読んで、問いに答えなさい。

知事 ことはじめ

本県のかじ取り役を決める知事選の投票票日が20日に迫った。歴代の知事を振り返ってみると、明治中期以降に政府から任命された「官選知事」が36人、戦後に選挙で選ばれた「公選知事」が7人。それぞれ「初代」と呼ばれる節目のリーダーは、どんな人物だったのだろうか。



「関口隆吉の碑」を前に功績を説明する鈴木邦雄さん（左）と鈴木有蔵さん（菊川市月岡）

関口隆吉の略歴	
1836年	江戸に生まれる
63年	結婚
67年	中條景昭の下、江戸市中を取り締まる
68年	徳川慶喜を駿河に移す
70年	月岡村（菊川）に転居。茶園開墾に着手
75年	木戸孝允の推薦で山口県令着任
84年	静岡県令着任
86年	久能文庫の設立を企画。静岡県知事着任
87年	県庁舎新築を議決。静岡女学校を開校
89年	死去

明治政府の地方長官として各県に知事が置かれた1886年。本県の初代知事に任命されたのが、84年に第3代県令として着任していた関口隆吉だ。江戸に生まれた関口は、

官選初代・関口隆吉



JR菊川駅前建つ関口隆吉像

牧之原開墾、失業侍を救済

徳川慶喜の警護役などを務めた幕臣だった。江戸城の明け渡しに立ち会い、慶喜を駿河に移すなどの難局で力を発揮した。70年には牧之原台地開墾の責任者として月岡村（菊川市）に移り住む。

幕末の戦後処理や新体制確立への貢献によって、新政府から寄せられた信頼と期待の大きさは想像に難くない。福岡や山口での要職を経て、県令として再び静岡の地を踏んだ。

茶業振興には知事就任後も熱意を注いだ。明治維新で失職した武士を呼び込ませる。茶で生計を立て、また恩恵を受けている県民は今も多くの。大変な先見の明といえる。

国の発展に必要な書籍や史料の収集にも力を入れた。幕府の貴重な書物が散逸した教訓から、欧米の図書館にならって管理する構想を掲げた。

保存食の作り方を記した「救荒書」は「国の一大事にいち早く行動できる、危機管理意識の表れともいえる」。顕彰会広報担当の鈴木邦雄さん（73）が県民を思う人物像を想像する。静岡市の久能山に保管された蔵書は久能文庫と名付けられ、今も県立中央図書館所蔵資料になっている。

89年、列車事故で重傷を負い世を去った。県庁舎の新設や女学校の設立を進める実績も残した。「ソフトとハードの両面にどう目配りするかは、今も変わらずリーダーの力が試されると、改めて思う」（鈴木邦雄さん）。2020年にはJR菊川駅前に銅像が設置され、さつそうとした姿に頼もしさを感じ取ることができる。

①1886年に本県初代知事に任命された人物とは、だれか。

(**関口隆吉**)

②前問①の人物が知事就任後に主に取り組んだことを、記事の中から二つ挙げ、説明しなさい。

- ((例) 明治維新で失職した武士や川越人足の再就職先として、牧之原台地の開墾を進め茶業を振興したこと。)
- ((例) 保存食の作り方などが記された「救荒書」など、地域の発展に必要な書籍や史料を保管したこと。)

③明治維新における地方の大きな改革に、1871年に実施された廃藩置県という改革がある。この改革の目的には、どのようなことが考えられるか。説明しなさい。

(例) 新政府を中心とした中央集権国家を目指すこと。

年 組 名前